

(新)小中学校総合連携推進事業

当初予算主要事業 教育委員会 7頁
小中学校教室(224-2963)
【予算額 10,500千円】

=ねらい=

小学校と中学校が連携を深め、中学校進学に伴う生活面や学習面での変化から生じる不安や課題を取り除くなど、小学校と中学校との接続を円滑にすることにより、子どもたちが安心して学習に取り組める環境整備を進め、学力の定着と向上を図ります。

大学の教授等



・教員の学習指導等
に対する実践的な
指導・助言

地域推進協議会

【地域の代表、有識者、小中学校教員等で構成】



- ・指定校に学校運営等について提案・評価
- ・小5・6、中1を中心に小中連携推進計画の作成
- ・指定校への大学教授の派遣

指定地域 (県内8地域)

中学校区を単位に、大規模校2.
中規模校4. 小規模校2の8地
域をモデル地域に指定

A中学校



実施期間は、原則2か年とする。

B 小学校



【取組の概要】

- ・交換授業による小中学校教員の交流
- ・合同学習や行事等での児童生徒の交流
- ・小中学校の連続した指導プログラムの開発と実施
- ・小学校から中学校へと継続して指導するための情報共有手法の研究 等

C小学校



=効果=

子どもたちは、自信を持ち充実した学校生活を送ることができ、学力の定着と向上が図られます。